

# 後期高齢者医療制度に怒る道民の会

ニュース No.23

2008年  
10月16日

事務局：北海道社保協  
電話011-758-2648 FAX011-758-4666

## 10.15「怒りの1日行動」に千人が参加 制度を廃止する政治に変えよう!!

### 「退勤時デモ」で「怒り・もう限界!!」と市民に訴え

10.15「怒りの年金支給日」に「やめれ!後期高齢者医療制度」の全道一斉署名宣伝行動が、百カ所でおこなわれ千人が参加しました。夕方には、国民大運動実行委員会や道労連、社保協が共同して「退勤時デモ」がおこなわれ、「もう限界、政治を変えよう」と市民にアピールしました。

#### 室蘭でルー宣伝に50人

年金者組合や新婦人、消費税をなくす会などの団体が共同して、市内中島アイランド前で午前10時から3時間にわたって、50人でルー宣伝・署名がおこなわれました。



#### 旭川で6千人が新たに年金天引きに怒り

旭川市は、6千人が新たに年金天引きされることで怒りがいっそう高るなか、7団体40人が参加し「廃止」の宣伝行動がおこなわれ、約30分で190筆の署名を集約しました。年金組合の阿部理さんが「差別に対する全国の怒りのなか、政府与党も選挙のためにいろんなこと言っているが、きっぱり廃止することが国民の声」と訴えました。

#### 函館一市民から「頑張って」と激励

函館社保協と年金者組合函館支部と共同で、署名宣伝を五稜郭商店街で行われました。30人が参加して45分で署名153筆を集約しました。市民からは、「小泉構造改革で医療や介護の制度が悪くなった。政治を変えないといけない」「有無を言わず年金天引きするやり方が許せない。こういう署名運動してくれてありがたい。頑張ってください」など今までの行動にもまして市民の反応はよく、署名してくれた方々は口々に怒りをあらわにしました。

#### 苫小牧 はじめての年金天引きに「やいにくいできない」と怒り

苫小牧社保協では午前10時から銀行、郵便局、スーパーが近接する市内3ヶ所で署名、宣伝行動に取り組んだほか、年金者組合が11時から独自に市内長崎屋前で署名、宣伝を行いました。

行動参加者は4ヶ所で43人。署名は400筆を集約しました。各所ともこれまでにない反響があり、遠くからかけつけて署名をする方、国保の保険料を天引きされた方や、若い世代の署名も目立ちました。

はじめて引き去られた方のお一人は「年金からいっぺんに介護保険料、高齢者保険料がひかれてやりくりができなくなる。」と怒りをあらわにしていました



